

## 4 万代島における国際化の総合センター機能の整備

- ・ 経済のグローバル化の急速な進展や、市町村、民間団体などの国際交流活動の広がり、県民の国際化意識の高まりなど、世界との一体化が進んでいます。
- ・ 一方で、新潟の特色を活かした国際化の展開や、民間、行政が連携した国際化の推進など、ネットワーク化及びパートナーシップによる国際化推進のための、体制やシステムの整備などが課題となっています。
- ・ これに対応するため、県協会やE R I N A、県旅券センターの機能向上を進めるとともに、これらの団体、機関を集積することにより、国際化を総合的に推進するセンター機能（=体制）の整備が必要となっています。



整備の進む万代島 (平成14年3月)

## 4 万代島における国際化の総合センター機能の整備

### 【国際化の総合センターの効果】

県協会やERINAなどの団体、機関が万代島に集積し、国際化を推進する総合センターとしての機能を果たすことにより、次のような効果が期待されています。

#### 利便性

##### 位置、交通

交通至便な万代島に多くの施設が集積することで、県民の利便性が高められます。

##### 国際化に関する様々な情報の提供

県協会が、万代島に集積する団体や機関などが持つ国際化の情報についての、総合的な窓口機能を果たすことにより、県民の様々な国際情報の収集や問い合わせが容易となり、国際化への関心が深まるとともに、交流などへの参加機会が増大します。

#### 国際的賑わい・ふれあいの充実

県協会の交流ラウンジや新潟コンベンションセンターのアトリウム・エスプラナード<sup>(注11)</sup>など、来訪者が集うフリースペースを中心に、国際的な賑わいとふれあいの場が生まれます。



(アトリウムイメージパース)



(エスプラナードイメージパース)

(注11) アトリウム： 施設の総合エントランスで施設利用者の滞留空間、万代島全体の休憩ロビー

エスプラナード： 会議場、展示場及びホテル・業務施設を一体・緊密化させ、多目的に利用できる水辺に開かれた開放的空間(通行、参加者受付、休息、ロビー等)

### 国内外へのアピールの強化

国際関連情報の収集と提供機能の拡充や、万代島で開催される様々な国際イベントにより、国内外に向けてより強力に新潟をアピールすることができるとともに、新潟と海外との交流のチャンネルが拡大します。



(国際会議イメージパース)

### ビジネス支援の強化

#### 多様なチャンネルでの情報提供

ERINAをはじめ移転・集積する団体が持つ広範な国際経済情報を、県協会の交流ラウンジなど多様なチャンネルで県民に提供することが可能となります。

#### 国際団体、機関が一体となつての支援実施

ERINAや県協会など、移転・集積する団体・機関が一体となつての支援が容易となります。

#### イベントの開催・誘致活動への支援強化

移転・集積する団体が持つ企画ノウハウや独自のネットワークを活用することにより、国際的な会議、イベントなどの誘致活動や開催運営のための支援機能が強化されます。

### 【移転・集積する県協会などに求められる機能】

県協会やERINAなどが集積し、国際化の総合センターとしての機能を発揮するためには、次の内容の機能充実が各団体、機関に求められています。

#### 県協会

県協会には、本県の国際化推進のすそ野を広げるため、民間団体などの活動の場や様々な国際化に関する問い合わせなどに対する、総合窓口としての役割が期待されています。

そのため、在住外国人への支援充実に加え、国際化に関する情報のデータベース化や、県民や海外に向けてより積極的にそれらの情報を受発信する機能が求められています。

さらに、パートナーシップによる国際化推進の核となる組織として、ERINA、県旅券センターなどとの連携を図り、ネットワーク形成の支援や県民、民間団体の活動の場の提供などが求められています。

#### 県旅券センター

県旅券センターには、県民の旅券取得が容易となることを目指して、旅券の日曜交付や電子申請の検討など、県民サービスの一層の向上が期待されています。

また、旅券を取得しようとする県民に対し、安全で快適な旅行のために海外情報の適切で幅広い提供が求められています。

### ERINA

ERINAには、国内外の企業、研究機関とのネットワークを活かした各種調査研究機能の向上や、北東アジア地域の経済情報の収集と提供機能の拡充、国際会議等における経済交流コーディネイター機能の充実が求められています。



北東アジア経済会議2002イン新潟(平成14年1月)